

一般社団法人 日本有機資源協会 (JORA) の取組

協会概要

日本有機資源協会 は、

「豊かな大地、永遠の地球」を次世代に引き継ぐことを使命とし、産業界・学界・国・地方自治体・市民の皆さまとの連携のもと、バイオマスの有効活用による

●持続可能な循環型社会の構築 ●地域活性化 ●環境保全 ●新産業創出 に全力で取り組みます。

沿革

- 平成12(2000)年 8月 1日 日本有機資源協会発足
- 平成14(2002)年 3月 29日 社団法人日本有機資源協会設立
- 平成24(2012)年 4月 1日 一般社団法人日本有機資源協会に移行

活動



バイオマス活用 推進事業

地方公共団体や民間企業等からの要請に応じ、各種の支援を実施しています。

- ① 地域のバイオマス活用推進計画や事業化計画等の策定
- ② 各種バイオマス事業の可能性調査
- ③ バイオマス関連の市場調査
- ④ バイオマス活用推進のための各種委員会への参加
- ⑤ バイオマス活用推進のための普及啓発（講演等）

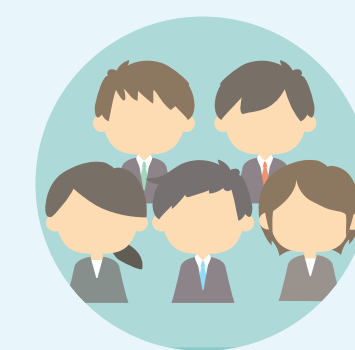


バイオマスマーク 事業

バイオマスマークは、生物由来の資源を活用し、品質や安全性が基準に適合している商品認定するマークです。認定を厳正に行うとともに、認定商品（バイオマスプラスチック、容器包装、インキ等）の普及に努めています。



「バイオマスマーク認定商品の検索はこちらから」



人材育成事業

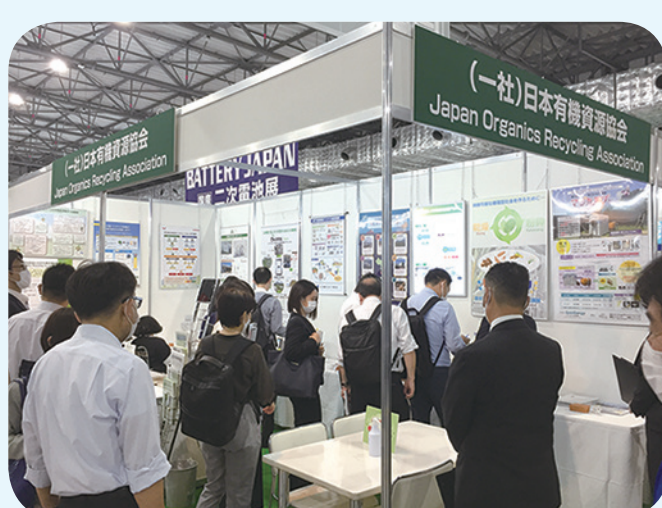
バイオマスに関する正しい知識の修得をはじめ、事業化を成功させるための各種研修を実施しています。

- ① バイオマス活用総合講座
- ② バイオマス活用アドバイザー養成研修
- ③ メタン発酵技術アドバイザー養成研修
- ④ コンポスト生産管理者及びメタン発酵技術アドバイザーフォローアップ研修 他



普及啓発 事業

協会ホームページからの情報発信、バイオマスサロンの開催、バイオマス展等の各種展示会への出展を通して、バイオマス活用の普及啓発に努めています。



出版事業

バイオマス活用ハンドブック、バイオガス化、コンポスト化などのマニュアルを出版・販売しています。現在、バイオマスプラスチックに関する書籍の制作を進めています。



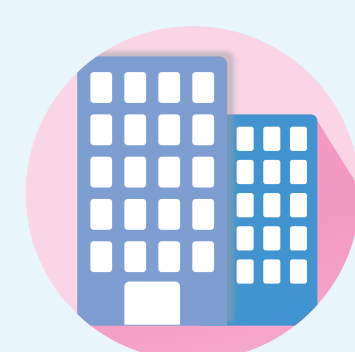
技術調査事業

バイオマス活用のための各種技術について、課題、事業性等の調査を実施しています。また、商業化可能な実用モデルの構築や技術普及を目的としてテクノロジーフォーラムを開催し、情報・意見交換やビジネスマッチングを実施しています。



委託・補助事業

バイオマス関連の施策を各方面へ積極的に提案するとともに、省庁等の委託・補助事業に応募し、採択された事業を執行しています。



協議会事務局の 運営

以下の協議会の事務局業務を実施しています。

- ① バイオマス産業都市推進協議会
- ② 日本バイオマス製品推進協議会
- ③ 全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会

